

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2026年 2月 25日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあつては、名称及び代表者名）
富山県富山市一番町1番1号 一番町スクエアビル	代表取締役社長 朝日 重紀
	電話番号：076-421-1177

環境マネジメントシステムの名称	環境マニュアル
適用範囲	生産本部
導入年月日	2002年 2月 1日
認証番号	JQA-EM2115
基本方針	①廃棄物の削減とリサイクルの推進 ②持続可能な資源の利用・省エネルギーの推進 ③気候変動の緩和のための地球温室効果ガスの削減推進 ④公害防止のための自主基準値の維持 ⑤化学物質規制への適応対応と削減推進によるお客様の健康・安全への対応 ⑥生物多様性に配慮し、土壌・地下水汚染をしない事業活動の推進
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	エネルギー使用量の削減 原単位昨年度比1.2%以上
目標を達成するための取組の内容	省エネルギー改善計画の推進 遮熱・断熱フィルムの導入、屋根への遮熱・断熱対策調査、空調効率改善シーートの調査、コンプレッサーの更新、LED照明の導入、省エネパトロールの実施
目標を達成するための取組の進捗状況	次年度への継続案件、完了案件がある状況
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	原単位昨年対比1.2%：未達。省エネ計画取組成果：41KL削減/年。令和6年度全工場：8905.9KL。印刷機などの設備面から省エネ効果を算定する必要がある。
事業活動に係る法令の遵守の状況	定期的（1回/3ヶ月）に法令等の順守事項を環境事務局にてチェックし、その結果については毎月開催している環境委員会（部門長以上参画）にて報告しております。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	令和5年度のマネジメントレビューアウトプット事項については概ね対応出来ているが、京都CP第二種エネルギー管理指定工場の対応をフォローすること（省エネ定期報告など）

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。